

## 十全化学がSDGs宣言を発表 「ほくぎんSDGs評価サービス」を利用し 自社の取り組むSDGs活動を評価

医薬品・原薬の製造・研究受託事業を行う十全化学株式会社（所在地：富山県富山市、取締役社長：廣田 大輔）は、事業活動を通じ持続可能な社会づくりに貢献するため、SDGs宣言を発表しました。



**十全化学株式会社  
SDGs宣言**

当社は国連が提唱する『持続可能な開発目標（SDGs）』に賛同し、  
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年8月1日  
十全化学株式会社  
取締役社長 廣田 大輔

### 当社の取組み

<p><b>商品・サービス</b> 世界の人の健康を第一に考え、“安全”、“安心”な“信頼”ある医薬品を安定的に提供することで、明るく元氣な社会づくりに貢献してまいります。</p> <p>&lt;主な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高いレベルのGMP管理による安定的な医薬品製造と供給</li> <li>Quality Culture醸成のための教育</li> <li>新規医薬品に対応する5年未満から開発スケールまでのシームレスな研究および開発</li> <li>CSRへの取り組みを重視したサプライヤー監査による原材料調達推進</li> </ul>	<p><b>環境</b> ISO14001に則り、廃棄物の削減および適正処理、省エネ・CO2排出量削減に取り組み、事業活動による環境負荷の軽減に努めます。</p> <p>&lt;主な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ISO14001認証の継続</li> <li>環境に配慮した省エネ設備の継続的な導入</li> <li>環境報告書（CO2原単位、廃棄物単位）の公開</li> <li>CO2削減計画の公開</li> </ul>
<p><b>人権・働きがい</b> “安全健康を第一”“ハラスメント根絶”の組織風土を醸成し、みんなが楽しく働ける職場づくりを実現します。</p> <p>&lt;主な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全衛生方針に基づく快適で安全な職場づくり</li> <li>オンライン活動の更なる充実と定期的な教育の継続</li> <li>労働者の適応能力開発、教育訓練の機会提供</li> <li>ハラスメント防止、メンタルヘルス支援の外部窓口を推進</li> </ul>	<p><b>地域・社会貢献</b> 地元人材の積極的採用推進とともに、高齢人材の活用、障がい者雇用を推進し、地域社会の活性化に貢献してまいります。</p> <p>&lt;主な取組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツチームへの協賛及びボランティア活動参加による地域貢献</li> <li>高校生・大学生インターンシップの開催</li> <li>地元人材の積極的採用</li> <li>障がい者雇用の推進</li> </ul>

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

SDGsとは

● Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連の全会一致で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されます。

● 誰一人取り残さないという理念のもと、富強や富貴、所得などすべての人に関わり、発展や経済成長、人権や働きがいなど、幅広く社会課題の解決を目指しています。

### 十全化学株式会社 SDGs宣言

十全化学は国連が提唱する『持続可能な開発目標(SDGs)』に賛同し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

この度、北陸銀行（所在地：富山県富山市、頭取：中澤 宏）が行う「ほくぎんSDGs評価サービス」を利用し、自社のSDGs活動を評価いたしました。

これまで事業活動を通して社会貢献に取り組んできた当社が改めて自社の評価を行うことで課題を再認識し、その実現に向けて十全化学全社で取り組むことを宣言いたします。

宣言書に記載した以下のアクションを十全化学全社一丸となって行っていく

## 商品・サービス

- 高いレベルのGMP管理による安定的な医薬品製造と供給
- Quality Culture醸成のための教育
- 新規医薬品に対応するラボから実機スケールまでのシームレスな研究および技術開発
- 持続可能なサプライチェーン調達に向けたサプライヤー審査内容の拡充

## 環境

- ISO14001認証の継続
- 環境に配慮した省エネ設備の継続的な導入
- 環境報告書（CO2原単位、産廃原単位）の公開
- CO2削減計画の公開



環境配慮の新社屋  
(2023年3月竣工予定)

## 人権（平等・健康・生きがい）

- 安全衛生方針に基づく快適で安全な職場づくり
- コンプライアンス活動の更なる充実と定期的な教育の継続
- 労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供
- ハラスメント防止、メンタルヘルス相談の外部窓口を設置

## 地域貢献・CSR

- スポーツチームへの協賛及びボランティア活動参加による地域貢献
- 高校生、大学生インターンシップの開催
- 地元人材の積極的採用
- 障害者雇用の推進



海岸のごみ拾い



食農プロジェクト

- 十全化学株式会社「サステナビリティ」webページ

日本語版：<https://www.juzen-chem.co.jp/quality>

English：<https://www.juzen-chem.co.jp/english/quality>

**JUZEN**

十全化学株式会社

商号：十全化学株式会社

事業内容：医薬品・原薬の製造・研究受託

代表者：廣田 大輔

資本金：6,500万円

所在地：富山県富山市木場町1-10

URL：<https://www.juzen-chem.co.jp/>

設立：1950年

NewsRoom：<https://juzen-chem.pr-asy.com/>

【報道関係者からのお問い合わせ先】

十全化学株式会社 経営企画室：廣門 亮一

TEL：076-433-1111 MAIL：[r.hirokado@juzen-chem.co.jp](mailto:r.hirokado@juzen-chem.co.jp)